

コーシン・接着用パテ

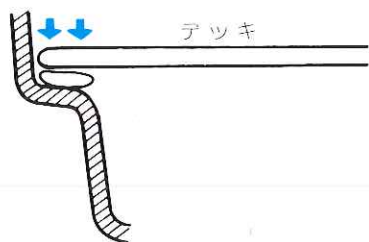
今日、モーターボート・ヨット・漁船等のように、FRP船が盛んに利用されております。其のFRP船の耐久力及び美観を保つために、弊社は長年に亘るFRP船用ゲルコート製造の豊富な経験と実績を生かし、この接着用パテを開発しました。

パテとしては、抜群の接着力と強度を持った大変に使い易いパテです。

又、あらゆるFRP成型品の接着及び充てんに使用されます。

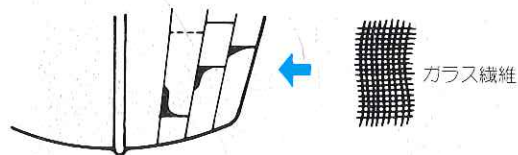
(1) 用途

- ① 船体とデッキの取付け接着
(水漏れ防止にもなる)

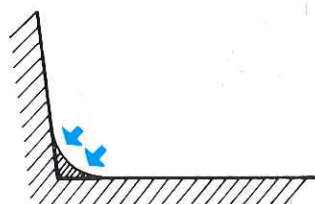


- ② 船体の修理・補修 (ピンホール等の目詰め
には、接着用パテの上からコーシン・ポリ
パテのような補修パテを使用)

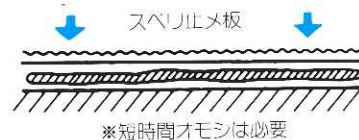
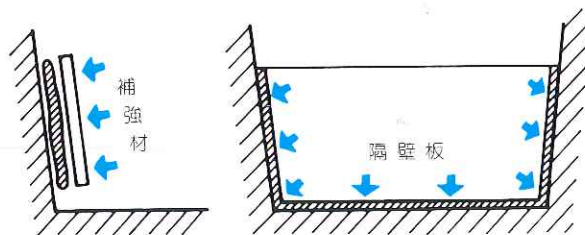
- ③ 木船のライニングの凹凸の修正
(充てん) 用に



- ④ 船体及び型のアール取り

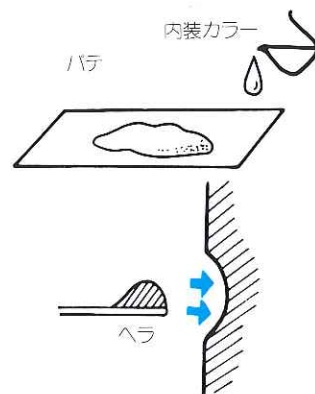


- ⑤ FRP・木・ウレタンフォーム材等の接着
に (オーバーレイのPLY数が少なくて済
む)



※短時間オモシは必要

- ⑥ デッキ回り・エンジンルーム・イケスの壁
の修正等に、ゲルコート等を混ぜて着色し
塗布する。



(2) 使用方法

- ① 適量を板等の上に取り、硬化剤を1%前後添加し、ヘラ等で十分に攪拌する。
硬化剤は、MEKPO系統のものを使用する。
(例 カヤメック、パーメックetc)
- ② 木べら・ゴムべら・ビニール袋等で適量を修正・接着箇所に塗布する。
- ③ 凸部等が出来た場合は、硬化前にナイフやカッター等で切取っておく。
- ④ 保存するときは、必ず密封しておくこと。又、直射日光が当たるような所には置かないこと。

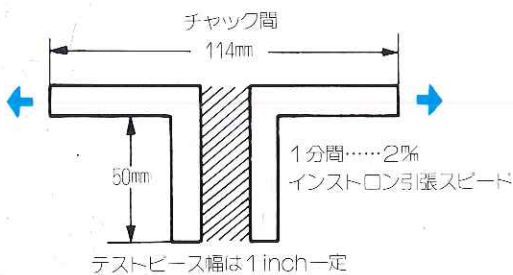
(3) 規格

ゲルタイム (25℃ 硬化剤1%)

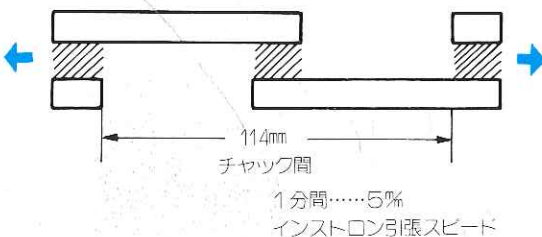
冬型	10~30分
春秋型	30~60分
夏型	60~80分

(4) 接着強度

1. T型剥離試験……(単位80kg/inch)



2. 引張剪断強度……(単位50kg/cm²)



- 被着体作成条件 (FRP)
マット3ply (厚み3mm)
樹脂、エスターR235C-1
- 被着体処理条件
#80サンドペーパーにてサンディングにて
- 接着圧
クリップ締め
- 接着剤硬化条件
室温にて3日間放置

(5) 種類

高粘度タイプ (一般用)
低粘度タイプ

(6) 荷姿

20kg缶、5kg缶